

## 第2回三重県プロモーション推進会議 概要

- 1 開催日：令和5年12月5日（火）15時50分～16時00分
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### ●後田政策企画部長

「第2回三重県プロモーション推進会議」を開催する。本日は「三重県プロモーション推進方針」（仮称）の中間案について意見交換するために開催するものである。それでは、事務局から説明させていただく。

※中間案について、資料1に基づいて事務局（長崎副部長兼プロモーション総括監）から説明

### ☆小見山雇用経済部長

雇用経済部では、首都圏においては、リニューアルした三重テラスを活用するとともに、関西圏においては、大阪・関西万博を好機と捉え、推進本部と連携し、推進方針の考え方に基づいて、三重ファンのネットワークを活用しながら三重の魅力の効果的な発信や認知度の向上につなげていきたい。

### ☆増田観光部長

観光部では、観光プロモーションに取り組んでおり、今年度も首都圏に向けた大都市圏プロモーションや民間企業を活用した取組など、各部局と連携して取組を進めている。

引き続き、ターゲットやテーマを設定した上で、より戦略的な観光プロモーション、特にインバウンド向けも含めてしっかりと関係者と連携して取り組んでいく。

### ●後田政策企画部長

他に意見がなければ、この方向で進めていきたい。

今後、専門家の意見や議会等で意見をいただき、成案に向けて取り組んでいく。

### （一見知事）

各部局に協力いただき、政策企画部でプロモーション推進方針の中間案を取りまとめてもらった。「美し国」をコンセプトとして、三重をトータルでしっかりプロモーションしていく。

その上で3つ話をしたい。1点目は、三重そのものをどのように売っていくかということを考えていきたい。

2点目は、三重県にはいいものも多く、良いけれども、総花的になると焦点がぼやけるので、売り込むときは焦点を絞ることも必要。三重県全体のプロモーションにおいても、焦点を絞って取り組むことが必要になるかもしれないということを念頭においてほしい。

3点目は、大事なのはハーモナイゼーション、調和である。政策企画部においては、司令塔として、各部局の取組を把握し、連携できる部分があれば指示してもらいたい。そのために、各部局は政策企画部と密に連携を図ってほしい。